鹿児島の経済が分かる情報誌

鹿経

2021
11月号
Vol.380

調査レポート

競争力高めて成長するドラッグストア

業況アンケート

第165回県内企業・業況調査結果

業況DI、5期ぶり下落

CONTENTS

01 コラム
うなぎの寝床 Vol.11 P.N. 船頭

02 南の風
鹿児島県副知事 **須藤 明裕** 氏

04 調査レポート
競争力高めて成長する ドラッグストア

10 業況アンケート
業況DI、5期ぶり下落
— 第165回　県内企業・業況調査結果 —

18 プラスワン
最低賃金引き上げの影響について
—半数超が「影響あり」

20 トピックス
コロナ禍でもスコア良
—ゴルフ人気復活なるか?—

22 BOOKs　10月のBEST10

経営のヒント
24 ビジネスQ&A【税務】
26 台北だより

28 湯ネスコ
30 経済概況
37 経済日誌
40 イベント紹介　GOOD NEIGHBORS JAMBOREE 2021
44 日々の中から楽しみを…
タレント・ラジオパーソナリティー 田上 真澄 氏
46 アートに触れる vol.17 徳永 隆 氏
48 ビジネスセミナーのご案内
52 次号予告・編集者のつぶやき

密を避けられるゴルフ場の人気が高まっている:P21

GOOD NEIGHBORS JAMBOREE 2021:P43

WEB

当研究所ホームページはこちらから

URL：https://www.ker.co.jp

- マンスリーデータ「全国・鹿児島県の経済指標、宮崎県・熊本県・福岡県・沖縄県の経済指標」につきましては、当研究所ホームページに掲載しておりますので、ご活用ください。
- 本誌の内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。落丁本・乱丁本はお取り替えします。

競争力高めて成長するドラッグストア

コロナ下で売上高を伸ばしている業態のひとつにドラッグストアがある。化粧品や医薬品だけでなく、日用品、食品などを低価格でそろえ、節約志向やワンストップショッピングへのニーズに応えている。

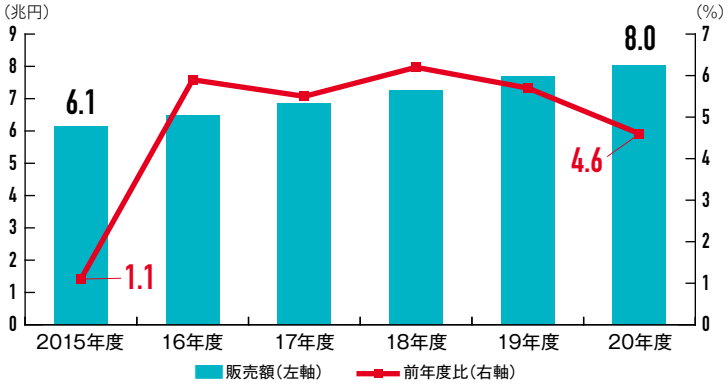
今後は業界内だけでなく、他業態との競争もますます激化し、再編の動きも進むと予想される。県内の事情と併せ、業界の動向と課題を探った。

幹線沿いで複数の店舗が競合（鹿児島市吉野町）

際立つ成長ぶり

日本チェーンドラッグストア協会によると、ドラッグストア業界の2020年度の市場規模（販売額）は約8兆363億円で全国百貨店の約2倍になり、コンビニエンスストア（コンビニ）の10兆6608億円に迫る勢いである（図表1）。過去5年間の伸び率をみると、16～19年度は5～6％台、20年度は4・6％と高成長が続いている（同）。また、店舗数も16年度以降毎年2～3％台で伸びてい

図表1　ドラッグストア販売額の推移（全国）



資料）日本チェーンドラッグストア協会「2020年度版　日本のドラッグストア実態調査」
図表2、図表4も同じ

業況DI、5期ぶり下落

―第165回 県内企業・業況調査結果―

[調査の概要]

●今期の業況DIはマイナス39。前期のマイナス34より5ポイント減と5期ぶりに下落に転じた。来期はマイナス24。今期より15ポイント増と大きく改善する見込み。

●今期の販売価格DIは12。前期の11より1ポイント上昇。来期は13。今期とほぼ横ばいとなる見込み。

●今期の仕入価格DIは41。前期の38から3ポイント増とやや上昇。来期は40。今期とほぼ横ばいとなる見込み。

●今期、設備投資を実施した企業割合は36％と、前期（35％）とほぼ横ばい。来期実施予定の企業割合は34％。今期からやや減少する見込み。

●経営上の問題点（内部環境・外部環境）は、「売上（受注）不振」（52％）が最多で、7期連続トップとなった。前期大幅に増加した「原材料（仕入品）価格高」（35％）は、前期の31％から4ポイント増加した。

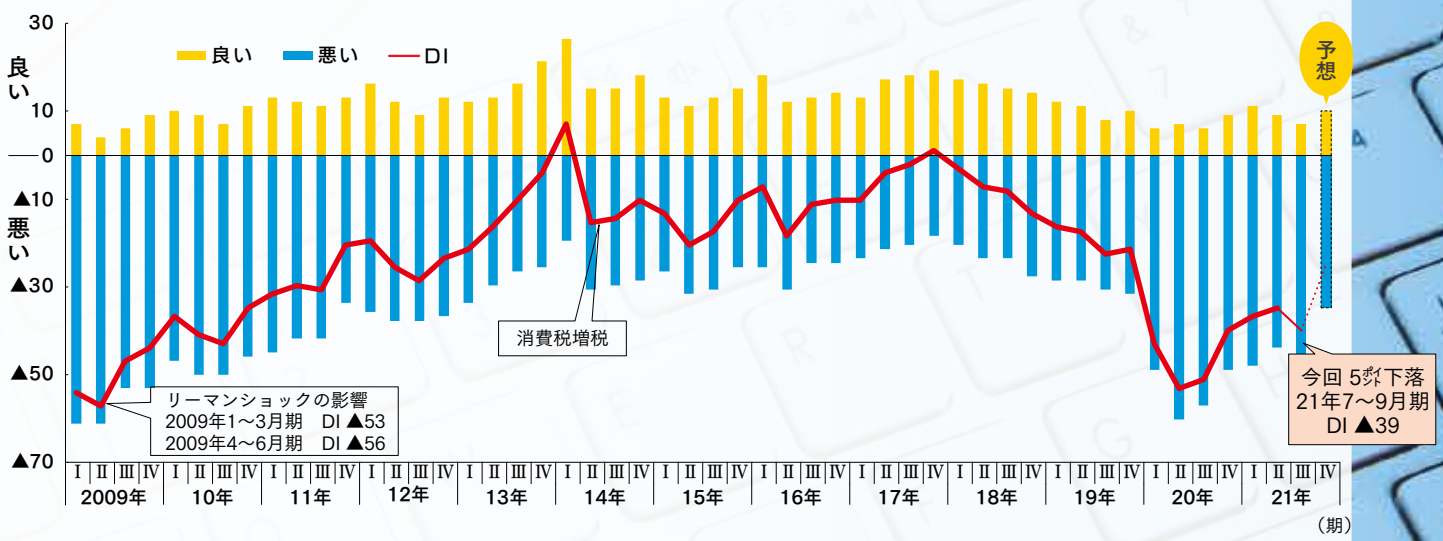
用語

今　期＝2021年7～9月期　　来　期＝2021年10～12月期
前　期＝2021年4～6月期　　前年同期＝2020年7～9月期
DI ＝「良い」－「悪い」、「増加」－「減少」、いずれも回答企業割合

[調査要領]

●対象期間	2021年7～9月期実績見込み 2021年10～12月期見通し
●調査時期	2021年9月下旬
●調査方法	インターネット及び郵送
●対象企業	県内主要企業 500社
●回答企業数	319社（回答率 63.8％）

業況DIの長期推移



プラスワン

最低賃金引き上げの影響について

——半数超が「影響あり」

調査の概要

●調査時期　2021年9月下旬（第165回県内企業・業況調査時）
●調査方法　インターネット及び郵送
●対象企業　県内主要企業500社
●回答状況　313社（回答率 62.6%）

［調査の概要］

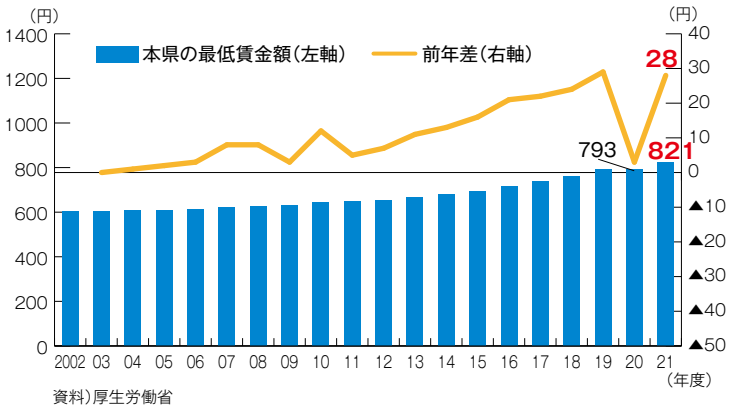
●**最低賃金引き上げの影響**について、「大いに影響がある」（15%）、「影響がある」（37%）と回答した企業の割合の合計は52%となった。業種別にみると、小売業が64%で最も高く、その他産業（56%）、製造業（50%）、卸売業（46%）、建設業（39%）が続いた。

●**改定後の最低賃金**については、「変更しない」と回答した企業が36%と最も多く、次いで「現在は改定後の最低賃金を下回っているため、改定後の最低賃金まで引き上げる」が23%となった。

半数超が影響あり

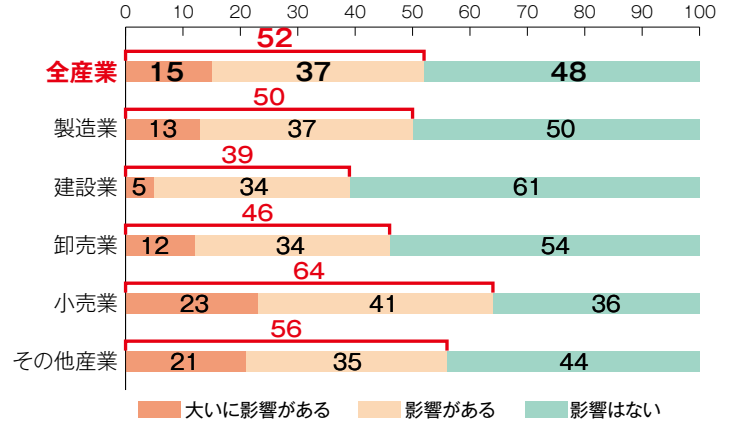
10月2日から鹿児島県の最低賃金が改定され、793円から821円へ28円引き上げられた（図表1）。**最低賃金引き上げの影響**について、「大いに影響がある」（15%）、「影響がある」（37%）と回答した企業の割合の合計は52%となり、半数超の企業に影響があった。業種別にみると、小売業が64%で最も高く、その他産業（56%）、製造業（50%）、卸売業（46%）、建設業（39%）が続いた（図表2）。さらに中分類別にみると、外食（100%）、百貨店・スーパー（92%）、石油・ガス小売業（86%）、旅館・ホテル（75%）となっている。最低賃金近辺で雇用される非正規労働者が多いサービス業や一部小売業などの業種で影響が大きい傾向があった。

図表1　本県の最低賃金額の推移



資料）厚生労働省

図表2　最低賃金引き上げの影響について（n=313）

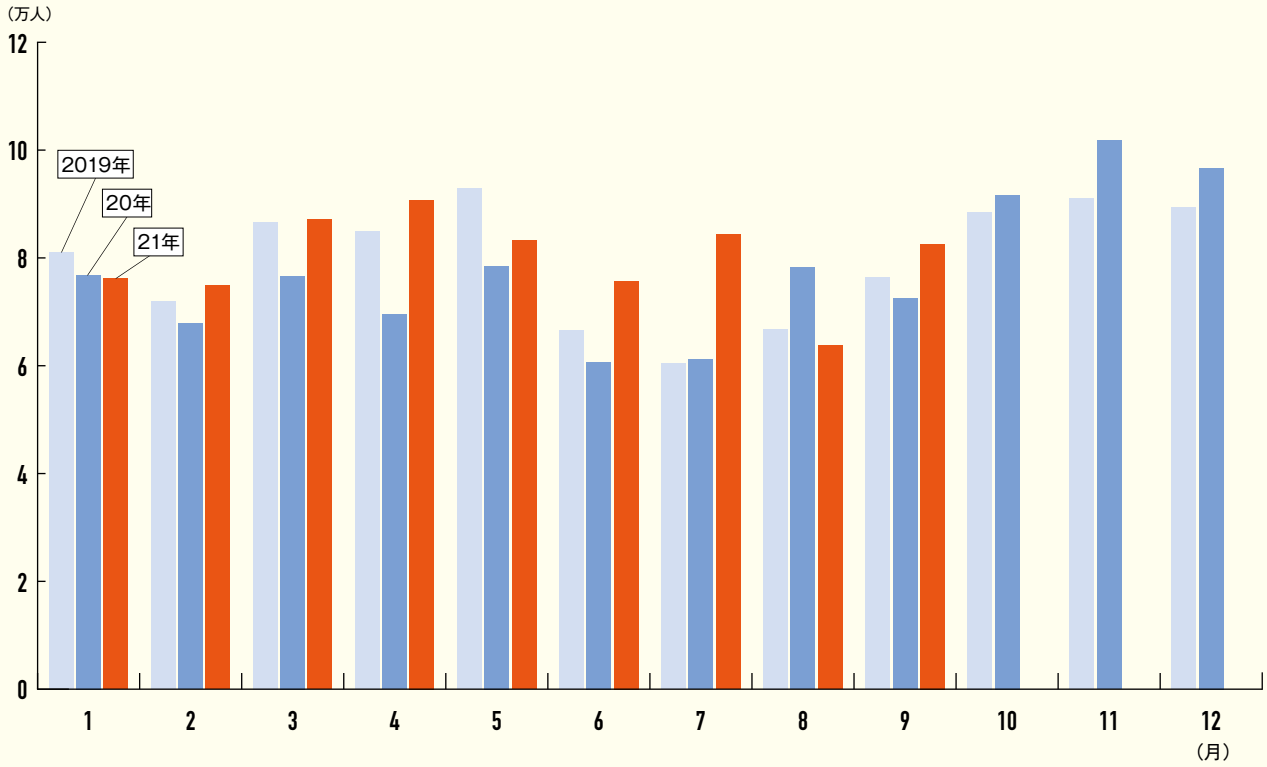


コロナ禍でもスコア良

―ゴルフ人気復活なるか？―

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、観光施設やレジャー施設の利用者数は軒並み減少している。このような状況の中、健闘している施設がゴルフ場である。2021年と20年で、1～9月の各月来場者数を比較すると、多くの月で21年が上回っている（図表1）。コロナが拡大し始めた20年3～6月は、他の施設と同様にゴルフ場でも来場者数は大きく減少した。しかし、20年6月ごろから回復の兆しが見え始め、同年8月から現在にかけてコロナ前の水準（19年）を上回る月もたびたび現れている。ゴルフ場の利用者が増えたことにより、クラブやウエアなどの関連消費も伸びていることも朗報だ。

図表1　来場者数の推移（鹿児島県）



資料）九州ゴルフ連盟、図表２も同じ

経営のヒント

Chapter 1 ビジネスQ&A【税務】

電子帳簿保存法の改正・施行

Chapter 2 台北だより

防疫大国から観光大国へ
コロナ後の台湾観光